

## 老朽化した本部会館改修を確認

### — 第15回本部会館に関する検討委員会 —

東京・六本木にある本部会館は、東京オリンピックが開催された昭和39年3月に竣工した

9月14日ホテルマリナーズコート東京において「第15回本部会館に関する検討委員会」が開催された。本委員会は平成19年より設立され、老朽化した本部会館について、建て替えや移転、大規模改修など今後のあらゆる方向性を議論することを目的としている

今次委員会では、現況報告および質疑応答を交えた意見交換を行い、次の内容について共通理解を得た。

- ▽隣接環境として、近隣所有者の大きな変更はないが、本部会館隣地にて、地上22階建て事業用ビルが建設されている
- ▽前回委員会にて、建て替えではなく改修が適切である一との方向性が確認された

以上のことから工事の検討を進め、設計事務所による実施設計が完了し、厳正なるプロポーザル形式の審査の結果、施工候補者は株式会社竹中工務店とすることを決定した。

#### ▽想定スケジュール

工期：2023年2月頃から約2年間  
総額費用：約49・1億円(仮移転を含めた改修工事)

#### ❖最大のポイントは経費節減

仮移転：組合所有施設「ホテルマリナーズコート東京(現在休業中)」の活用を第一候補として検討を進めており、移転時期は、2022年12月を予定している

- ▽本部会館建設基金特別会計に今年度は8億円を繰り入れ、総額49・1億円となる積立を予定している

最後に、今後、必要に応じて委員会を開催できる体制を維持することを確認し、今次委員会を終了した。

「海員だより」